

平成 17 年度 第 16 回官業民営化等WG・第 29 回市場化テストWG（11 月 11 日開催）
資料要求等項目（経済産業省）

【（独）中小企業基盤整備機構】

ヒアリングを行った貴省所管の独立行政法人について、下記のとおり資料要求・質問項目をお送りしますので、資料・回答の提出をお願いいたします。

なお、今後、当会議において、引き続き、市場化テストを含む民間開放の推進について検討を深めていくこととしており、その議論を踏まえ、追加質問などを行う場合があることを念のため申し添えます。

1. 中小企業大学校全体を市場化テストの対象とすることの可否につき、改めて、その理由とともに見解を御教示願いたい。

当方の考え方は前回のヒアリングで御説明したが、前回の議論も踏まえ、中小企業大学校に係る市場化テストの導入の在り方について、以下のような課題を解決すべく引き続き検討する。

< 検討課題 >

中小企業大学校における研修事業は、国の中小企業施策の一貫として行っているものであり、政策として提供を求められているサービスを機動的かつ効果的に遂行していくことが不可欠である。このため、市場化テストの導入に際しては、民間の創意工夫を実現できるものである程度に包括的である一方、発注者が事業内容を評価でき、かつ、事業者にとっても応札が可能な程度に具体的な仕様書の作成方法を検討することが必要。このような仕様書の作成のためには、現在中小企業大学校において実際に実施している研修の質を様々な要素に分解して具体的な条件として設定することが必要である。このため、中小企業基盤整備機構が、研修事業を包括的に他の主体に担わせるための仕様書につき、長年にわたり当該研修を実施してきたというこれまでの知見、ノウハウを活かして各主体のニーズに即した適切なものを作成すべく、十分検討を行うことが必要である。

中小企業大学校各校は、立地場所の選定時から現在に至るまで、地域の中小企業者、地方自治体、支援機関等と良好な関係を保ち、出向者派遣も含めた様々な協力を得ながら、中小企業者や支援機関等に対する研修を運営しているところ。このため、市場化テストを導入しても研修内容の質が低下するものではないことなどについて地元の理解を得るための方策を検討することが必要。市場化テストの実施に際して指摘される雇用問題・労働問題について、中小企業大学校についてはどのような影響が生じるかを検討する必要がある。

2. 中小企業大学校の研修事業について、全国 9 校のうち 4 ～ 5 校を選定し（東日本 / 西日本など）、企画・立案業務を含め、包括的に市場化テストを実施することの可否につき、改めて御検討の上、その理由とともに見解を御教示願いたい。

上記 1 と同様、いくつかの課題を解決すべく、引き続き検討を行う。

3. 上記1.及び2.の御説明に当たっては、当会議WGにおいて民間開放に懸念があると御説明のあった中小企業大学校の研修事業に係る企画・立案業務について、
国（中小企業庁）が担っている具体的な企画・立案業務の範囲・内容及びこれに関わっておられる職員数等の体制

国（中小企業庁）が担っている中小企業大学校関連業務は、以下の通り。

- ・ 予算要求に関連する業務
- ・ 政策的要請に基づく研修テーマの選定及び中小企業基盤整備機構への伝達
- ・ 中小企業基盤整備機構が作成した上記テーマを含む研修カリキュラムの検討

国（中小企業庁）は、この業務を実質約0.5人で実施している。

中小企業基盤整備機構（中小企業大学校以外）が担っている具体的な企画・立案業務の範囲・内容及びこれに関わっておられる職員数等の体制

中小企業基盤整備機構本部（人材育成グループ）が担っている企画・立案業務は以下のとおり。

- ・ ニーズの発掘・調査（国、自治体、支援機関、受講企業、一般中小企業、機構内他部門等から人材育成についての政策意図や経営課題を抽出し、事業者や支援者に必要なテーマを探索すること）
- ・ 研修計画策定に係る年度ごとの取り組み方針の決定、政策ニーズ等を踏まえた修正（計画外の緊急対応や支援協力スキームの整備など）、実績評価
- ・ 研修計画に関する自治体、支援機関等との調整（各地域間の受入れ者数の調整、各大学校間の研修実施数の調整など）
- ・ 予算の策定、要求、配分、執行管理
- ・ 受講料、経費に関する基準策定
- ・ 受講企業、講師、事例教材等のデータベースの設計、構築
- ・ 各校・研修内容・講師等の評価基準の策定、評価
- ・ 先導的又は共通的な教材や研修方法の開発
- ・ 施設の整備・保全計画の策定、実施
- ・ 委託・請負業務の発注基準策定
- ・ 講師の審査基準や研修生の服務規律等の策定
- ・ 協力機関、企業、大学、自治体等との協力スキームの構築

以上の業務を14名の職員で実施している。

中小企業大学校（本体）が担っている具体的な企画・立案業務の範囲・内容及びこれに関わっておられる職員数等の体制

中小企業大学校は本校・分校体制を取っていないため、を参照されたい。

中小企業大学校（各分校）が担っている具体的な企画・立案業務の範囲・内容及びこれに関わっておられる職員数等の体制

に分類・整理いただいた上で、各々、他の主体で担うことの可否及びその理由を御説明願いたい。

各中小企業大学校が担っている企画・立案業務は以下のとおり。

- ・ 地域ニーズの発掘・調査（自治体、支援機関、受講企業、一般中小企業、機構内他部門等から人材育成についての地域課題や経営課題を抽出し、事業者や支援者に必要な具体的なテーマを探索すること）
 - ・ 研修計画に関する自治体、支援機関等との調整（各自治体・支援機関間の受入れ者数の調整など）
 - ・ 各地域の研修実施方針及び研修計画の策定、政策ニーズ等を踏まえた修正（計画外の緊急企画と実施）、実績評価
 - ・ 予算の策定、要求、配分、執行管理
 - ・ カリキュラムの策定、講師の選定と調整
 - ・ 研修内容の評価
 - ・ 受講者募集方法の企画、講座の運営指針の策定
 - ・ 施設の整備・保全計画の策定、実施
 - ・ 委託・請負業務の管理
 - ・ 協力機関、企業、大学、自治体等との協力スキームの構築
- 以上の業務を各校合わせて 87 名の職員で実施。

～ をどの程度他の主体が担いうるかについては、1 の課題を踏まえ、引き続き検討する。

4. その他

（1）中小企業大学校の従業員 853 名の各分校毎の配置員数を御教示願いたい。（別紙参照）

（2）中小企業大学校の収支について、全体及び各分校毎に御教示願いたい。（別紙参照）

（3）中小企業大学校の研修実績（受講人数等）について、全体及び各分校毎に御教示願いたい。
（別紙参照）

（4）中小企業大学校の研修事業が、中小企業経営者等の資質向上にどのような効果をあげているのか、評価を行っているのであれば、その評価方法と評価結果を御教示願いたい。

評価については、受講者や受講者派遣企業に対する「役立ち度」調査などにより実施している。評価結果（平成 16 年度）については、受講者の 97.2% 及び企業の 96.8% が「役立った」と回答している。具体例として、次のような指摘がある。

「経営管理者コースを受講して学んだ様々な分析により、新製品を数機種立ち上げた。」

「経営後継者研修を受講して、従業員に伝える力が身につきモチベーションが高まった。」

「工場管理者養成コースを受講して、工程の段取り作業の改善により生産性が 30% 向上した。」

アンケート調査の 4 段階評価において上位 2 段階の割合である。

（5）中小企業大学校において、受講生の評価を踏まえ、講師や研修内容が次期に変更される割合は、毎年何パーセント程度存在するのか。（受講生の評価がどの程度、実際の講師の選定やプログラムの改善に生かされているのか。）

上記（4）のアンケート評価などをもとに毎年度の講師及び研修内容の見直しを行っている。

平成 17 年度の研修については、前年に比して以下の程度の変更を加えている（一部見込み）。

- ・新規テーマ採択の割合 約 34%
- ・前年度からの継続企画テーマで講師を全部又は一部入替えた割合 約 46%

以上

4. (1) について

中小企業大学校の配置員数については下表のとおりである。

組織名	職員数	組織名	職員数
旭川校	14	広島校	15
仙台校	14	直方校	15
三条校	16	人吉校	15
東京校	48	大学校計	167
瀬戸校	15	本部（人材育成グループ）	14
関西校	15	合計	181

平成 17 年 11 月 1 日現在

4. (2) について

中小企業大学校の収支については下表のとおりである（機構発足後の 16 年度実績）。

（単位：百万円）

	収入	支出
旭川校	362	372
仙台校	395	389
三条校	374	373
東京校	1,969	1,852
瀬戸校	401	508
関西校	507	615
広島校	392	386
直方校	377	438
人吉校	363	378
計	5,140	5,311

4. (3) について

中小企業大学校の研修実績（平成 16 年度）については下表のとおりである。

	回数	受講者
旭 川 校	41	1,177
仙 台 校	46	1,670
三 条 校	37	1,142
東 京 校	102	3,495
瀬 戸 校	44	1,468
関 西 校	39	955
広 島 校	43	1,563
直 方 校	44	1,327
人 吉 校	43	1,010
全国展開型セミナー（一括計上）	236	7,645
全体	675	21,452